

ゆきしろみず



「第32回東通村子ども会郷土芸能発表会」の様子



敷地護岸工事状況



勇壮な武士舞



練習の成果が出ています

主な内容

- 特集 準備工事の状況をお知らせいたします……………2
- シリーズ第8弾 働く人がよく見える発電所「水処理建屋新設工事JV」…3
- TEPCOマリーゼによるサッカー教室……………4
- まさかり半島豆知識「ゆきしろみずミニミニクイズ」……………4
- 村民の笑顔……………5
みんなで受け継ぐ郷土芸能、おもしろい！東通村白糠子ども会
- 盛り上がった地域イベント参加報告……………6
第44回東通村郷土芸能保存連合会発表会
小田野沢保育所節分イベント
- 読者の声……………6



東通原子力建設準備事務所

Vol.21
春号

2010.3.31

準備工事の状況をお知らせいたします

陸上工事

進捗率は、敷地造成工事(その2)が33%、水処理設備基礎工事が31%です。
平成21年4月から実施していた水処理建屋新設工事は3月26日に終了しました。
なお、昨年12月から新たに本館建屋周辺整備工事*1、機械装置基礎工事*2に着手しており、雪解け後に本格的に工事を開始します。

●コンクリート製造施設を設置する場所の造成
工事を行っています。

●水処理建屋で用いた水を貯蔵するタンクの
基礎工事を行っています。

*1 本館建屋周辺整備工事
原子炉建屋、タービン建屋等の周辺を海拔10mの高さに
整地するのに合わせ、必要な壁を構築する工事です。

*2 機械装置基礎工事
発電した電気を送電するための主変圧器等の基礎工
事や送電線や配管を通すための地下のダクトを構築
する工事です。



水処理設備基礎工事状況

港湾工事

進捗率は、1工区(南・東防波堤)が65%、2工区(北防波堤・物揚場)が53%です。
なお、昨年12月から新たに冷却水路屋外諸基礎工事*3に着手しており、雪解け後
に本格的に工事を開始します。

●物揚場および物揚場への連絡路の設置工事を
行っています。

●敷地護岸(敷地と海との境界となる壁)の構築
作業を行っています。

●防波堤の上部の構築物の構築作業は一時休止
しています。

*3 冷却水路屋外諸基礎工事
発電に使用した蒸気を冷やした冷却水(海水)を放水す
るための放水路等を構築する工事です。



敷地護岸工事状況

【進捗率は2月末現在】



H22.2月の全景

準備工事

Q & A

Q 発電所の建設で陸上の植物などの緑がなくなってしまうの？

A 発電所の建設にあたっては、陸上の植物などへの影響が出来るだけ小さくなるよう、以下の環境保全対策を実施しています。

- ・開発する面積を出来る限り小さくしています
- ・開発する場所にあった貴重な植物は、それ以外の場所に移植しています
- ・道路の斜面などは植物で緑化するとともに、緑化にあたってはこの土地に元々あった植物(よもぎ)を使っています
- ・発電所完成後も緑化をしていくこととしています



水処理建屋 新設工事JV

私たち、水処理建屋新設工事JV((株)熊谷組、山内土木(株)の2社で構成されている共同企業体)は、東通原子力発電所の建設などで使用する水をろ過などで不純物を取り除いて製造する水処理建屋の建物を建設するため平成21年4月から工事を開始しました。

この水処理建屋は、幅約60m奥行約40m高さ約10m、延べ床面積約2,400㎡の施設で、東通原子力発電所の準備工事における最初の建物工事です。工事には延べ約8,000名の作業員が約1年間をかけて工事を進め、この3月26日に工事の竣工を迎えました。

私たち、水処理建屋新設工事JVは、最初の建物工事でもあり、工事中には品質の確保に細心の注意を払い企業間のコミュニケーションを図りながら、安全を最優先に工事を進めました。また、今後、建物の中には、ろ過装置などの水を処理するために重要な設備が据え付けられることになっているので、機器の据付のスケジュールに影響が出ないように工事を進め、無事工事を終了することができました。



水処理建屋新設工事JVメンバー



水処理建屋新設工事JV渡邊所長



工事状況進捗会議風景



安全朝礼風景



竣工した水処理建屋外観



水処理建屋内工事状況

水処理建屋新設工事JV

- ◆(株)熊谷組
- ◆山内土木(株)

●水処理建屋新設工事JVの業務内容など、お分かりいただけましたか。次回は、「機械電気グループ」をご紹介します。

TEPCOマリーゼによるサッカー教室

1月23日(土)TEPCOマリーゼ選手が講師となって、東通村総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会主催による「サッカー教室」が東通小学校4年生～6年生を対象に東通村体育館で開催されました。

TEPCOマリーゼには、なでしこジャパン(サッカー日本女子代表)メンバーもあり、「なでしこリーグ2009ディヴィジョン1」で3位の実力のチームです。

参加した東通小学校の児童は、現役の女子サッカー選手とふれあいながら、テクニックと華麗な技に魅了され、指導を受けたことに一生懸命取り組みました。

マリーゼ選手も、子供たちと楽しみながらも丁寧に指導をしていました。

今回のサッカー教室を通じて、東通村の子供たちがサッカーに親しみを持つとともに、技術向上のお役に立てたと思います。最後に、今回の思い出として記念撮影を行い、終始笑顔のなかサッカー教室が終了しました。



日本代表も在籍するTEPCOマリーゼ



ウォーミングアップも十分に



ボールを追いかけて!



サッカー教室の最後に記念撮影

- TEPCOマリーゼ:東京電力女子サッカー部マリーゼ
- TEPCOマリーゼホームページ
<http://www.tepco-mareeze.jp/>

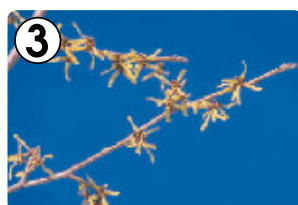
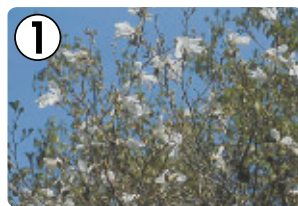
まさか半島
豆知識

ゆきしろみず クイズ

今冬は例年にないほどの大
<問題> 雪で、皆さんも雪との闘い大変お疲れだったと思います。このところようやく春めいた感じになって参りました。

さて問題ですが4月に入ると山の雪解けも進み、草木も一斉に芽吹きます。その中であって山の木としては最も早く花が開く「マルバマンサク」の花は1～3の何番でしょう。

<ヒント>
花は小さく、枝いっぱいに咲くのが特徴です。



応募方法

答えがわかった方は折込ハガキに解答をご記入のうえ応募ください。正解者の中から抽選で『東通村産品詰め合わせ』または『東京銘菓詰め合わせ』を抽選で、それぞれ5名(合計10名)の方にプレゼントいたします。

ご応募は、お1人さま1通を有効とさせていただきます。

●応募締切:平成22年5月31日(月)

当日消印有効

クイズの回答は、次号に掲載します。

冬号の答え

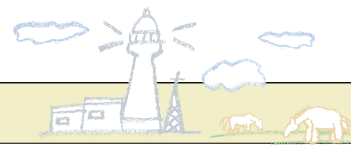


べこもちは ② でした!

※応募総数58通のうち58名が正解でした!

個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本広報誌関連の使用を目的とし、第三者に開示・提供することはありません。



みんなで受け継ぐ
郷土芸能、おもしろい!

東通村白糠子ども会

平成22年2月21日、東通村体育館で行われた第32回東通村子ども会郷土芸能発表会。

「昔から伝わる郷土芸能には、人を引きつける魅力があります。のびのび、ふんわり、緊張しないで白糠らしさを出し切ることができました」。白糠子ども会のリーダーとしてみんなを引っ張ってきた久保麗さん(東通中2年)は、ほっとした笑顔で話してくれました。



息もピッタリ合ってお見事!

東通村白糠子ども会は、昭和47年、村内で最初に結成された子供会です。白糠地区と老部地区の子供たちが互いに交流を深め、一緒に何かをしていくために誕生。昭和54年からは伝承教室がスタートし、男子は能舞、女子は手踊りの伝承に励んでいます。現在、伝承教室には、小学校3年生から高校1年生まで男女16人ずつ32人が参加。白糠子ども会は今回の発表会のほか、1月3日に地区単独の発表会も開くほど郷土芸能の盛んなところ。昨年12月から大人と一緒に打ち習いを行い、1月末からは毎日稽古を重ねてきました。

今年の発表会で披露する演目は、能舞の「鈴木」、手踊りの「餅つき踊り」です。能舞は白糠勇清俱樂部の澤頭進会長をはじめ、メンバー全員が交代で指導にあたります。最初は順番と形を教え、そのあと太鼓や笛の拍子と唄に合わせて舞っていきます。「昔は厳しかったのですが、今はなるべくほめながら教えています。それでも、もっと上達して欲しいとの願いから時には厳しいこともあります。みんな真面目についてくるので能舞が好きなんだと思います」と澤頭会長。



女形の指導を受ける東田くん



武士役の指導を受ける木村くん

女子が踊る「餅つき踊り」は、「火災を招く」という白糠地区の言い伝えがあり、これまで伝承されて来なかった踊りです。

しかし、村内で年々後継者が減少する中、白糠地区もこの踊りを守り伝えようと挑戦。他の手踊りは白糠地区の婦人会から習ってききましたが、この踊りは、4年前、目名地区の婦人会から手ほどきを受け、現在は、上級生が下級生に教えながら伝承しています。

そしていよいよ発表会当日、多くの村民を前に、見事な舞いと踊りを披露しました。

武士役を演じた木村大海君(東通中1年)は「衣装を着たら緊張したけど、上手くできました」。初めての女形を演じ切った東田一真君(東通中1年)は「腰をおろして女性らしさを出しながら舞うのは大変でしたが、頑張りました」。そして餅つき踊りを披露した木村笑里さん(東通中1年)は「小学生に教えながらの打ち習いは結構大変だったけど、みんなで頑張りました。こんなに大勢の人に見てもらえてよかったです」とにっこり。

白糠子ども会育成会会長の東田惣一さんは「手踊りを習った高校生が就職し、会社の余興で披露したら社長に認められ、みんなに手踊りを教えるようになったと喜んで話していたことがあります。まさに芸は身を助ける。子どもの頃培われたものは、一生心に残ります。これからも、楽しみながら伝統をしっかりと受け継いで欲しいと思います」と話していました。



本番に向け猛練習



出番前の緊張の舞台裏



練習の成果が出ています



餅つき踊りを披露した女子のみなさん

東通村

第44回東通村郷土芸能保存連合会発表会
(平成22年1月9日(土))

1月9日(土)に東通村体育館において「第44回東通村郷土芸能保存連合会発表会」が開催され、各地区に伝承される幽玄なる舞が披露されました。

この発表会は東通村郷土芸能保存連合会の主催で、500年余も伝承されている歴史のある能舞や神楽、獅子舞など各地区から11団体、12演目が入口青年会の「祈祷舞」を幕開けに披露されました。

会場には約600人に及ぶ観客が村内外から来場し、観客は伝統の舞に魅了され、楽しい1日を過ごしていました。



幕開けの祈祷舞



掛け合いのおもしろいお峯万歳



勇壮な武士舞

東通村

小田野沢保育所節分イベント
(平成22年2月3日(水))

2月3日(水)の節分の日に、「小田野沢保育所節分のイベント」が開催されました。

当所所員も鬼とトラに扮して、鬼とトラの寸劇や鬼の紙芝居を行うとともに、園児約60人と一緒に豆まきを行いました。

最初、鬼を見て怖がっていた園児もいましたが、泣く子もいず寸劇や紙芝居を楽しみ、豆まきでは、「福は内〜!」「鬼は外〜!」と大きな声で叫びながら、鬼とトラがまいた豆を、歓声をあげながら拾っていました。

最後に鬼とトラから園児みんなにお菓子をプレゼントし、代表の園児からお礼のことばがありました。



鬼とトラの寸劇



鬼の紙芝居



みんなで豆まき楽しいね

読者の声

【東通村 Sさん】

村民の笑顔の「Week Around Hプロジェクトチーム」という新たな取り組みに、とても関心しています!!

【編集室より】

どこの地域でも「若者たち」の自発的な活動は、さわやかで感動を覚えます。「Week Around Hプロジェクトチーム」の今年冬の取り組みは、村の中心に位置するひとみの里公園のイルミネーション。取付作業は雪の降る中メンバー全員で行っていました。

【六ヶ所村 Yさん】

東通村はとても、一人一人が協力し合って村を盛り上げている努力がうかがえます。

【編集室より】

私も、取材などを通して、東通村内によく出かけていますが、それぞれの地域が伝統や文化・料理などみんなの力で継承していることが良く分

かります。

【東通村 Yさん】

陸上工事や港湾工事の写真をもっと少し大きくした方が見やすいと思います。

【編集室より】

貴重なご意見をありがとうございます。紙面では「大きな文字」「大きな写真」を掲載するよう心がけております。

これからも、見やすく・楽しい、ちょっとためになる「ゆきしろみず」を発行していきたいと思ひます。

【千葉県 Tさん】

インターネットでバックナンバーが見られるので、入手できなかったときに助かります。ネット版をもっとアピールしてはどうでしょうか。

【編集室より】

千葉県からのお便り、ありがとうございます。

里帰り?旅行?で「ゆきしろみず」を手に入れたのでしょうか。

当所のホームページ(アドレスは下記に表示)で、創刊号から最新号まで全号掲載しております。ご意見を踏まえ、当所のホームページから「ゆきしろみず」が見られることを追記しました。

【東通村 Tさん】

「インタビュー」で東通村出身者が頑張っているのを見て感動しました。

【編集室より】

東通村から、それぞれの目的でいろいろな地域で活躍している方がいると伺い、「ゆきしろみず」Vol20特別記念冬号でご紹介させていただきました。

他にも、多方面でご活躍されている方々もいらっしゃると思います。今後もそのような方々を取り上げていきたいと考えています。みなさんからも情報をいただければ幸いです。

お問い合わせ

東京電力株式会社
東通原子力建設準備事務所 広報グループ

〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字南通2-303
TEL0175-45-7052・FAX0175-48-2019 (月～金・平日午前9時～午後5時)
ホームページアドレス
<http://www.tepco.co.jp/nu/hd-np/index-j.html>
「ゆきしろみず」のバックナンバーは上記ホームページで全号見ることができます。

編集後記

もうすぐ春～ですな～♪♪

下北地方の春といえば、何と言っても豊富な山菜・・・「ぜんまい」「わらび」「たらの芽」「こしあぶら」などなど、山菜の天ぷらは最高ですね。

ご飯に良し、お酒のおつまみに良し。私は、山菜採りに行ったことはありませんが、食べるのは大好きです(笑)。今年も、自然の恵みを美味しくいただきたいと思ひます。

担当者 S



◆誌名「ゆきしろみず」とは、雪どけ水のことをいいます。雪どけ水は静かに大地に流れ入り、浸し、潤します。我々も雪どけ水のように地域に浸透し、一体となっていければという願いが込められています。